

中央発條陸上競技部

# Challengers

2020.6.8

Vol.2

## 新しきチカラ。

[トリプル対談 新人選手インタビュー]

本社工場工務室 人事総務部

富田直樹



原嶋溪



監督

亀鷹律良

取材・文 ● 堀正人(総務室) / 編集 ●

佐藤雄治

# 富田直樹

# ROOKIE

# 原嶋溪



名門駒澤大学で主将を務めた原嶋溪と元日本記録保持者高岡寿成選手を輩出した龍谷大学で主将を務めた富田直樹。今年度より中央発條陸上部に加入。新しいステージで、新たな1歩を踏み出す。

Naoki  
TOMITA

龍谷大主将



1997年8月25日生まれ。滋賀県出身。草津東高校-龍谷大学。尊敬する選手：大迫傑/好きな言葉：感謝の気持ちと負けない心/趣味：テレビ鑑賞

■主な戦績

2019年 全日本大学駅伝5区10位

■自己ベスト

5000m 14'10"72 /10000m 29'47"48

ハーフ 1:05'46

Kei  
HARASHIMA

駒澤大主将



1997年10月11日生まれ。愛知県出身。刈谷高校-駒澤大学。尊敬する選手：長友佑都/好きな言葉：大丈夫/趣味：バラエティ鑑賞

■自己ベスト

5000m 14'25"33 /10000m 29'47"66

ハーフ:1:04'27



## 今は練習についていくのに必死です。

―入社おめでとうございます。本日はよろしく願います。

**原嶋** ありがとうございます。

**富田** よろしく願います。

―陸上部に入って2か月が経ちましたが、今の印象や大学との違いを教えてください。

**原嶋** 駒澤大学は大学の中でも距離を走る大学だと思っていたので、練習に対してはそれなりの自信がありました。ただ、中発に入ってみると朝から距離を踏むので、疲労の蓄積が激しく、これが実業団かという印象です。

**富田** 龍谷大学は長距離を強化している大学ではなかったので、僕の競技でも一番上のレベルでした。それが中発に入ると一番下に。練習量は1.5倍くらいで今は練習についていくのに必死です。

―二人とも実業団の洗礼を浴びているようですね。その割には良い表情をしているように感じますが

**原嶋** 練習の量や強度は大学の時より上がっていますが、没頭感は今の方があります。

**富田** 僕も大学の頃より充実しています。練習はキツイですが(笑)一年間、ケガをせずに練習を積み重ねて結果を出したいです。

**原嶋** あとはスタッフや先輩方が話しかけてくれて、やりやすい雰囲気を作ってくれているのも大きいです。オンとオフもしっかりしています。

## PROFILE

亀鷹律良(かめたかただよし)

1962年3月3日生まれ

出身：岡山県

尊敬する人：瀬戸内寂聴

好きな言葉：一隅を照らす

趣味：散歩

■選手歴

1980年 旭化成陸上部

■指導歴

1991年 芙蓉 陸上部 監督

1997年 トヨタ紡織陸上部 監督

2012年 NTN 陸上部 監督

2017年 キヤノン陸上部 監督

2018年 中央発條陸競部監督就任



ウチの練習？きついですよ(笑)



「二人から「練習についていくのが必死」とありましたが、監督から見ても中発の練習はどうですか

**亀鷹** ウチの練習ですか？ キツイですよ（笑）他のチームからも「中発はスゲー練習している」と思われています。

「亀鷹監督は昨年から指揮を執っていますが、練習の変化に選手の戸惑いもあったのでは？」

**亀鷹** そういう選手もいたと思いますよ。「こんなに練習するの？マジ？」って。もともと練習していなかったの。

「昨年はほぼ全員が自己ベスト更新。中でも坂田選手と吉岡選手が大きく飛躍

**亀鷹** 坂田は昨年一年間で一番練習してますよ。その厳しい練習を通して選手達は成長した。練習できた選手は強くなる。シンプルでしょ。新人の二人はどこまでやれるか。一年怪我無くやりきれれば結果はついてきます。

「その厳しい練習の洗礼を受けている二人ですが練習消化具合はどうですか？」

**亀鷹** まだまだ求めている



レベルに達していませんが昨年の吉岡・矢嶋（ともにニューイヤード伝出場）よりできていますよ。スタートは順調です。

**チームが飛躍する  
起爆剤のような存在に  
なりたいですね**

「今年度の目標を教えてください」

**富田** 七月までに自己ベストを更新したいです。今はチームで一番下にいるので。力をつけて駅伝メンバーに絡めるように頑張りたいです。



**亀鷹** 今は故障者がいないので差がつかない。フリー（練習が無い日）にどれだけ練習するかだよな。同じように休んでいたら追いつけないから。  
**富田** まだまだ甘さがあるの。そこは改善していきます。故障をせずに練習を積んで秋の記録会で50000m13分台、10000m28分台が目標です。

**原嶋** 僕は中部実業団駅伝とニューイヤード伝で活躍したんです。チームが飛躍する起爆剤になりたいですね。個人では自己ベスト更新を狙います。10000m28分台が目

標です。僕は実業団に入れるレベルではないにも関わらず中央発條に拾ってもらった。大学4年間、一度も駅伝に出場できずに悔しい思いもしました。失うものがない分、逆にこれを大きなチャンスだと捉えています。やるだけです。一年通して「駅伝は自分が走るんだ」という意識を持って練習に取り組みたい。自分が成長することでチームに貢献したい。

―エースの坂田選手や吉岡選手にも勝つと

**原嶋** 坂田先輩や吉岡先輩に追いつき、追い越したいですね。え、すぐ大きい事を言っちゃいましたけど大丈夫ですか(笑)

**亀鷹** いいね。そのくらいの強い気持ちがないとね。速いだけの選手は必要ないから。新人が結果を出すと上の選手



が頑張る。上の選手のケツに火をつけて欲しい。違うな、火をつけろ。富田も30km走は出来るようになってきた。苦しいなりに頑張っている。前半はもたつくかもしれないが、壁を越えたら結果は出る。

**富田** はい。大学在学中の昨年、中発の合宿に何回か参加させてもらいました。その度、中発で練習を積む雨海や小川と大学で練習を積む僕の間には差が生まれているのを感じていました。たった一年ですごく大きな差になるんだと思いました。ということは、僕も一年間怪我をせずに練習すればそこに到達できる。今の力だと一番下ですが上を目指します。

**目標はニューイヤ駅伝15位以内。二人の成長が鍵**

―新型コロナの影響によるモチベーションの低下はないですか？

**亀鷹** ないですね。今年は新型コロナの影響で大変な状況からスタートしているが、ピンチの後にはチャンスがある。やれる事をやる。やるし



かない。この状況をチャンスと捉えています。ニューイヤ駅伝は15位以内を目指します。チームが順調に稼働すれば手が届く。その順位を掴み取る為にも二人が最低でも10000mで28分台を出し駅伝に繋げられるように期待したいですね。

―富田選手、原嶋選手、従業員の皆様に一言お願いします

**富田** 今年一年で昨年の吉岡さんのような活躍がしたい。勝負所で粘れる選手を目指します。

**原嶋** 結果を残して「中発といえど原嶋」と言われる選手になりたい。地元愛知出身ランナーとして愛されるランナーを目指します。

**亀鷹** 仕事と競技を両立させることを忘れてはならないよ。どちらも一生懸命取り組んで、従業員の皆様から可愛がられる選手になってほしい。競技ではとにかく誰よりも練習する事。

―最後に亀鷹監督から二人に一言お願いします

**亀鷹** プロフェッショナルであれ。

